意思決定支援振り返りシート

意思決定支援のポイントを意識しながら、実際に実践してみましょう！

**①意思決定支援を意識して活動した１事例を思い浮かべつつ、☑をお願いします。**　※A、B、お立場に合わせて、どちらか又は両方の作成をお願いいたします。  
A:「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」より

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 認知症 | 支援のポイント | 支援の中で意識したか | | |
|  | | 〇 | △ | × |
| 環境整備 | 本人が自らの意思を表明しやすいよう、本人が安心できるような態度で接しているか。 |  |  |  |
| 本人が立ち会う人との関係性から、遠慮などにより、自らの意思を十分に表明できない状態になっていないか。 |  |  |  |
| 本人が慣れた場所・時間帯で意思決定支援ができているか。 |  |  |  |
| 意思形成支援 | 本人が意思を形成するのに必要な情報が本人に提示されているか。 |  |  |  |
| 本人が理解できるよう、わかりやすい言葉や文字、図や表などにして、ゆっくりと説明されているか。 |  |  |  |
| 本人が理解できているか、本人の様子を見ながら確認できているか。  ※本人が理解しているという反応をしていても、実際は理解できていない場合もあるため、本人の様子を見ながらよく確認すること |  |  |  |
| 意思表明支援 | 本人を焦らせないよう、時間をかけて対話ができているか。 |  |  |  |
| 時間の経過や置かれた状況等によって本人の意思は変わり得ることを前提に、適宜その意思を確認できているか。 |  |  |  |
| 本人の信条や生育歴、価値観等からみて本人の意思の整合性が取れない場合や表明した意思に迷いがあると考えられる場合等に、意思決定支援のプロセスを振り返り、改めて本人の意思を確認できているか。 |  |  |  |
| 意思実現支援 | 意思実現にあたって、本人を置き去りにしていないか。（本人の能力を最大限に生かし、本人とともに実現に向かおうとしているか。） |  |  |  |
| チームによる支援、社会資源の利用等、様々な手段を検討・活用できているか。 |  |  |  |
| 形成・表明された意思について、リスクに対する慎重な検討と配慮ができているか。  ※本人にとって見過ごすことのできない重大な影響が生ずる場合でない限り、他から見て合理的かどうかを問うものではないことに留意。 |  |  |  |

B：「意思決定支援を踏まえた後見事務のガイドライン」より

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 後見事務 | 支援のポイント | 支援の中で意識したか | | |
|  | | 〇 | △ | × |
| 環境設定 | （支援チームが機能している場合）他の支援者らが本人の意思や特性を尊重しながら意思決定支援がなされているかを確認しているか。  （支援チームが機能していない場合）他の支援者らに働きかけを行いうなど、チームの再編成に向けた努力をしているか。 |  |  |  |
| 本人との定期的な面談、日常生活の観察や支援者らからの情報収集等を通じて積極的にコミュニケーションを図ることができているか。 |  |  |  |
| 本人が安心して話をすることができる時間、場所、支援者、本人に合ったコミュニケーション上の工夫などについて話し合っているか。 |  |  |  |
| 意思形成支援 | 支援者らの価値判断が先行していないか。 |  |  |  |
| 本人の「理解」と支援者らの「理解」に相違はないか。 |  |  |  |
| 選択肢を提示する際の工夫ができているか。 |  |  |  |
| 意思を形成するにあたっての他者からの「不当な影響」（過剰な誘導、周囲の思惑に基づく本人への説得アプローチ、本人が「同意」せざるを得ないような状況への追い込み等）はないか。 |  |  |  |
| 意思表明支援 | 決断を迫るあまり、本人を焦らせていないか。 |  |  |  |
| 本人の表明した意思が、これまでの本人の生活歴や価値観等から見て整合性はあるか。 |  |  |  |
| 意思を表明しにくい要因や他者からの「不当な影響」はないか。 |  |  |  |
| 身上  保護  ・  意思  実現 | 表明された意思が本人の真意であるかどうか、一定期間見守るなど、慎重に確認できているか。。 |  |  |  |
| 一見すると不合理に見える意思決定でも、見過ごすことのできない重大な影響がない限りは、本人の意思決定に沿った支援が展開できているか。 |  |  |  |
| 見過ごすことのできない重大な影響が懸念される場合には、その影響について適切にアセスメントできているか。 |  |  |  |

**②意思決定支援を意識したときに感じたこと（本人の変化、ご自身の変化、周囲の変化等）**